



大野敬正

津軽三味線コンサート

■出演

大野 敬正 (津軽三味線)
山口 整萌 (尺八・篠笛)
夕田 敏博 (和太鼓)



山口 整萌



夕田 敏博

■演奏予定曲

- 津軽じょんから節
- 津軽あいや節
- ソーラン節
- 残酷な天使のテーゼ 他

2026年 **10月3日(土)** **天満橋** ドーンセンターホール
開場 13:30 開演 14:00 大阪府立男女共同参画・青少年センター
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号 TEL 06-6910-8500

—— 料金(税込) ——
指定席・自由席 ともに
(指定席A～D列)

前売 大人3,500円 学生1,500円
〈当日〉大人4,000円／学生2,000円
◎学生料金は小学生以上、ただし高校生以上は要学生証
◎未就学児は無料(親子室をご利用いただけます)

チケット取扱い・お問い合わせ

発売中

〈指定席のみ〉●チケットぴあ(Pコード327-275) <https://t.pia.jp/>
〈自由席のみ〉●関西いのちの電話 事務局 TEL 06-6795-4860
FAX 06-6795-4861 jimukyoku@kaikindochi.com (受付時間:月～金10～17時)



- 京阪、Osaka Metro谷町線「天満橋」駅 1番出口から東へ350m
- JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ550m
- シティバス「京阪東口」からすぐ

主催



社会福祉法人

関西いのちの電話

〔後援〕大阪府・大阪市教育委員会

大野 敬正 KEISHO OHNO



世界46カ国150都市以上にて公演 “伝統音楽を守りながら伝統音楽を壊す”

新潟市出身8歳より津軽三味線を始め12歳で名取を襲名、14歳で初代高橋竹山に認められ「竹山節本流継承者」となる。2006年アメリカで開催の世界最大ライブイベント「SXSW」(サウス・バイ・サウスウエスト)に津軽三味線奏者として史上初の出演を果たし、全米ツアーを大成功に収める。2007年『三味線魂!〜Shami Spirits〜』でメジャーデビュー。2010年FIFAワールドカップ南アフリカ大会レセプションにて日本を代表して演奏を披露。2011年『鴉 KAMOME』でヨーロッパデビュー。2013年エチオピアで開催のアフリカ開発会議(TICAD)、2014年パリで開催の

経済協力開発機構(OECD)閣僚会議において日本を代表して演奏を披露。2018年日本とフランスの両国が連携しパリで開催された「ジャポニスム2018〜響きあう魂〜」で公演。2019年メキシコで開催のラテンアメリカ最大の芸術祭「セルバンティノ国際芸術祭」に出演。2022年米国ワシントンD.C.で開催の全米桜祭りのオープニングやNBA公式戦「レイカーズVSウィザーズ」のハーフタイムショーへの出演など、これまでに世界46カ国150都市以上にて公演を行う、世界を舞台に活躍する津軽三味線プレイヤーである。

大野敬正公式ホームページ <https://keishoohno.info>



山口 整萌 (尺八・篠笛)
SEIMO YAMAGUCHI

学生の頃よりレゲエDJを経験し単身NYに渡る。帰国後和楽の門を叩き家元より「整萌」の名を授かる。2011年よりソロ活動を開始し、国内のみならず海外へも活動の場を広め高い評価を得ている。2017年より世界で初めてとなる528Hz(ヘルツ)に調律した尺八・篠笛による活動も開始する。2018年にメジャーデビューアルバム「ピアノ尺八528マリアージュ」をリリースし、尺八がもつ無限の可能性に挑戦している。



夕田 敏博 (和太鼓)
TOSHIHIRO YUTA

大阪府出身。高校時代より打楽器をはじめ19歳で関西を拠点に活動するプロ和太鼓集団舞太鼓あすか組に参加する。在籍時も異彩を放ち、ソリストとなった現在も伝統的な和太鼓をベースにしつつ現代音楽における和太鼓の可能性やパーカッションな奏法にも対応した創造的な演奏方法の確立に取り組んでいる。力強さだけを追い求めるのではなく、太鼓自身が持つ響きを重視した演奏は多くの音楽家からも定評がある。

電話相談員養成講座のご案内

あなたも私たちの活動に参加しませんか

相談ボランティア募集

■お問い合わせは事務局まで (平日10:00~17:00)



TEL 06-6795-4860

●関西いのちの電話ホームページ
<https://kaind2.com/>

関西いのちの電話の特色

- ① 24時間いつでもかけられます
- ② 名前を告げる必要はありません
- ③ 相談内容の秘密は必ず守ります
- ④ 一人ひとりの宗教や思想を尊重します
- ⑤ 相談は無料です
- ⑥ 電話相談員は研修を受けたボランティアです

関西いのちの電話の目的

困難や危機にあっても、誰も相談する人もなく、自殺に追い込まれる人たちが、再び生きる喜びを見いだしていけることを願いつつ、よき隣人として活動しています。

関西いのちの電話の働き

関西いのちの電話は1973年9月25日に開局し、1979年12月、厚生労働省より社会福祉法人(2種)の許可を受け、2023年9月で創立50周年になりました。

開局以来、24時間365日、休むことなく活動を続け、現在約300名のボランティア相談員がさまざまな悩みや訴えを聴いています。自殺の訴えをはじめとして、あらゆる心の悩みに耳を傾けています。

「死にたい」と思うほど、つらい思いをしている人たちが、ふたたび希望と勇気をもって生きていけることを願いながら活動しています。

あなたの支援を必要としています

資金ボランティア募集

◎口座名義: 社会福祉法人 関西いのちの電話
◎口座番号: ゆうちょ銀行 00990-3-68480
三井住友銀行 十三支店(普) 998829

「関西いのちの電話」の相談員は無償で活動していますが、研修、調査研究、広報活動、施設管理、事務管理などに、年間1,500万円以上の運営費が必要です。その大部分は多くの心ある方々からのあたたかい資金援助のご協力によって支えられています。実際に電話を受ける活動をする相談ボランティア(相談員)と財政面で支えてくださる“資金ボランティア”、この両輪がそろってこそ、いのちを救う活動の継続が可能となります。「時間や労力は提供できないけれど、いのちの電話の活動を応援しよう」と思ってください方は、“資金ボランティア”になっていただけませんか。私たちの活動に是非、あなたのお力をお貸しください。よろしく願い申し上げます。



社会福祉法人 関西いのちの電話

〒537-0024 大阪市東成鶴橋駅前郵便局留

TEL 06-6795-4860 FAX 06-6795-4861

相談電話(24時間) ☎06-6772-1121

自殺予防いのちの電話 ☎0120-783-556

◎毎日16:00~21:00 ◎毎月10日8:00~翌日8:00(24時間・無料)